

- 2) 寺田-中石典子, 泉 健次: 超薄膜うろこコラーゲン単独膜の収縮実験結果報告. 第30回魚コラーゲン研究会, 東京, 2013年10月4日.
- 3) 佐藤伸也, 石井龍志, 鳴海敬倫, 泉 健次, 上野山敦士: 圧縮変形される単独細胞の機械的特性に及ぼすカルシウムイオン濃度の影響. 第61回レオロジー討論会, 山形, 2013. 9. 25-27, 講演要旨集: 330, 2013.
- 4) 泉 健次, 寺田-中石典子: 超薄膜うろこコラーゲン単独膜を scaffold とした培養口腔粘膜の作製. 第29回魚コラーゲン研究会, 倉敷, 2012年7月26日.
- 5) 寺田-中石典子, 泉 健次: うろこコラーゲン単独膜を用いた培養口腔粘膜作製実験報告. 第28回魚コラーゲン研究会, 新潟, 2013年4月23日.
- 6) Kurose M, Meng ID: Corneal dry-responsive neurons in the spinal trigeminal nucleus respond to innocuous cooling in the rat. *J Neurophysiol* 109(10):2517-22, 2013.
- 7) 山村健介: 摂食・嚥下の基礎(総説). *化学と生物*, 51(5): 302-309, 2013.
- 8) 山村健介: 摂食・嚥下の神経生理学的基盤と今後の研究課題(総説). *新潟歯学会雑誌* 43(1): 1-12, 2013.
- 9) 北川純一, 高辻華子, 高橋功次郎, 真貝富夫: 【味覚(うま味)と口腔保健: より健康な生活を目指して】のどごしについての生理学的考察(総説). *日本味と匂学会誌* 20(2): 143-148, 2014.
- 10) 伊藤 彰, 高橋 肇, 北川純一, 黒瀬雅之, 山田好秋, 山村健介: 咀嚼時の米菓のテクスチャー変化とかたさ官能評価の関連. *日本咀嚼学会雑誌* 23(1): 3-16, 2013.

#### 【受賞・その他】

- 1) 前田健康: 平成25年度科研費審査委員表彰. 日本学術振興会, 2013. 10. 31.
- 2) 塩見 晶, 泉 健次, 江草 宏, 野村修一: 反復加圧刺激が口腔粘膜上皮の角化に及ぼす影響. ー3次元口腔粘膜モデルを用いた検討ー. 課題口演賞. 日本補綴歯科学会 第122回学術大会, 福岡, 2013. 5. 18-19, *日補綴会誌*, 5・122回特別号: 113, 2013.

### 口腔生理学分野

#### 【論文】

- 1) Takahashi K, Shingai T, Saito I, Yamamura K, Yamada Y, Kitagawa J: Facilitation of the swallowing reflex with bilateral afferent input from the superior laryngeal nerve. *Neurosci Lett* 562:50-3, 2014.
- 2) Mostafaezur RM, Shinoda M, Unno S, Zakir HM, Takatsuji H, Takahashi K, Yamada Y, Yamamura K, Iwata K, Kitagawa J: Involvement of astroglial glutamate-glutamine shuttle in modulation of the jaw-opening reflex following infraorbital nerve injury. *Eur J Neurosci* (in press), 2014.
- 3) Kato T, Nakamura N, Masuda Y, Yoshida A, Morimoto T, Yamamura K, Yamashita S, Sato F: Phasic bursts of the antagonistic jaw muscles during REM sleep mimic a coordinated motor pattern during mastication. *J Appl Physiol* 114(3):316-28, 2013.
- 4) Meng ID, Kurose M: The role of corneal afferent neurons in regulating tears under normal and dry eye conditions. *Exp Eye Res* 117:79-87, 2013.
- 5) Kurose M, Meng ID: Dry eye modifies the thermal and menthol responses in rat corneal primary afferent cool cells. *J Neurophysiol* 110(2):495-504, 2013.
- 1) 山村健介 (研究代表者): 非侵襲型の嚥下誘発支援装置開発に向けた基礎的研究. 平成25年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)「一般」) (継続), 24592793, 2013.
- 2) 北川純一 (研究代表者): 神経損傷を起因とする神経因性疼痛に対する QX-314 の麻酔効果の検討. 平成25年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)「一般」) (継続), 23592730, 2013.
- 3) 黒瀬雅之 (研究代表者): 「渴き」に対する新たな治療法のアプローチ. 平成25年度科学研究補助金 (若手研究 (B)) (継続), 24792072, 2013.
- 4) 山村健介 (研究代表者): 口腔生理学分野における研究助成. *グリコ栄養食品*. 2013.
- 5) 山村健介 (分担研究者): 摂食嚥下障害の評価・訓練システムの開発. 平成25年度課題解決型医療機器等開発事業. 2013.

#### 【学会発表】

- 1) Kurose M, Hatta A, Wiersma J, Oda M, Yamamura K, Meng ID: The effect of Menthol, Capsaicin and AITC on the thermal response of corneal primary afferent neurons. 第91回日本生理学会大会, 鹿児島, 2014年3月16日, 同学術集会プログラム・予稿集: 172頁, 2014.
- 2) 高橋功次郎, 北川純一, 山村健介, 齋藤 功: 両側上喉頭神経刺激による嚥下誘発促進効果. 平成25年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2013年11月9日, *新潟歯学会雑誌* 43巻2号 160頁, 2013.
- 3) 吉川博之, Valverde Yessenia Maria, 前田健康, 黒瀬雅之, 山村健介, 瀬尾憲司: 下歯槽神経切断部位

への BDNF 抗体投与が知覚の再生に及ぼす影響. 平成 25 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2013 年 11 月 9 日, 新潟歯学会雑誌 43 巻 2 号 161 頁, 2013.

- 4) 大竹正紀, 内田喜昭, 河合美佐子, 齋藤 功, 山村健介: 苦味刺激およびうま味刺激のヒト咽頭領域における嚥下反射変調効果. 第 72 回日本矯正歯科学会大会, 松本, 2013 年 10 月 7-9 日, 日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 72 回 162 頁, 2013.
- 5) 高橋功次朗, 北川純一, 山村健介, 齋藤 功: 上喉頭神経の嚥下誘発における促進効果. 第 72 回日本矯正歯科学会大会, 松本, 2013 年 10 月 7-9 日, 日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 72 回 163 頁, 2013.
- 6) 大竹正紀, 黒瀬雅之, 齋藤 功, 山田好秋, 山村健介: 中咽頭への味刺激が電気刺激由来の嚥下反射誘発に及ぼす影響. 日本咀嚼学会第 24 回学術大会, 新潟, 2013 年 10 月 5-6 日, 日本咀嚼学会第 24 回学術大会プログラム・抄録集 49 頁, 2013.
- 7) 八田あずさ, 黒瀬雅之, 藤井規孝, 山村健介: 上喉頭神経同時刺激による嚥下誘発の促進. 第 55 回歯科基礎医学会学術大会・総会, 岡山, 2013 年 9 月 20 日, Journal of Oral Biosciences Supplement 2013 巻 179 頁, 2013.
- 8) 高橋功次朗, 北川純一, 山村健介, 齋藤 功: 乾燥による上皮細胞の乾燥は、さらなる乾燥を誘発する. 第 55 回歯科基礎医学会学術大会・総会, 岡山, 2013 年 9 月 20 日, Journal of Oral Biosciences Supplement 2013 巻 150 頁, 2013.
- 9) 吉川博之, Valverde Guevara Y.M., 前田健康, 黒瀬雅之, 山村健介, 瀬尾憲司: 末梢神経切断後の局所抗 BDNF 抗体投与の軸索再生への影響. 第 35 回日本疼痛学会, さいたま, 2013 年 7 月 12 日.
- 10) 大竹正紀, 黒瀬雅之, 長谷川真奈, 齋藤 功, 山村健介: 嚥下誘発における中咽頭への苦味刺激の効果とうま味刺激との相互作用. 平成 25 年度新潟歯学会第 1 回例会, 新潟, 2013 年 7 月 6 日, 新潟歯学会雑誌 43 巻 2 号 146 頁, 2013.
- 11) 朝日藤寿一, 長津聡子, 山田好秋, 齋藤 功, 山村健介: 表情筋トレーニングの効果に関する定量的評価について. 第 28 回 甲北信越矯正歯科学会大会, 新潟, 2013 年 5 月 26 日, 甲北信越矯正歯科学会雑誌 21 巻 1 号 39 頁, 2013.
- 12) 内田喜昭, 大竹正紀, 河合美佐子, 高辻華子, 寺田員人, 山村健介: 味刺激がヒト嚥下反射に及ぼす影響. 第 28 回 甲北信越矯正歯科学会大会, 新潟, 2013 年 5 月 26 日, 甲北信越矯正歯科学会雑誌 21 巻 1 号 40 頁, 2013.

#### 【研究会発表】

- 1) 長谷川真奈, 山田好秋, 黒瀬雅之, 大竹正紀, 藤井規孝, 山村健介: 大気圧センサを用いた咽頭内部気圧の経時的測定. 第 7 回 三叉神経領域の感覚-運動統合機構研究会, 新潟, 2013 年 11 月 30 日, 同研究会プログラム・予稿集: 10 頁, 2013.
- 2) 大竹正紀, 黒瀬雅之, 長谷川真奈, 山田好秋, 山村健介: 苦味刺激が嚥下反射誘発におよぼす効果とうま味刺激の相互作用. 第 7 回 三叉神経領域の感覚-運動統合機構研究会, 新潟, 2013 年 11 月 30 日, 同研究会プログラム・予稿集: 10 頁, 2013.

#### 【受賞】

- 1) 大竹正紀: 大気圧センサを用いた咽頭内部気圧の経時的測定. 第 20 回 特定非営利活動法人日本咀嚼学会学術大会優秀ポスター賞, 2013 年 10 月 5-6 日.

#### 歯周診断・再建学分野

#### 【著書】

- 1) 山崎和久, 多部田康一: 第 1 章 歯周疾患を正しく理解するための基礎知識, 6. 歯周疾患の免疫学. ザ・ペリオドントロジー第 2 版 (和泉雄一・木下淳博・沼部幸博・山本松男 編者), 21-26 頁, 永末書店, 京都, 2014.
- 2) 小林哲夫, 吉江弘正: 第 3 章 検査、診断と治療, 2. 歯周病の検査<アドバンス編>歯周病の活動性. ザ・ペリオドントロジー第 2 版 (和泉雄一・木下淳博・沼部幸博・山本松男 編者), 84 頁, 永末書店, 京都, 2014.
- 3) 小林哲夫: 第 9 章ペリオドンタルメディシン. 8 歯周病と関節リウマチ. ザ・ペリオドントロジー第 2 版 (和泉雄一・木下淳博・沼部幸博・山本松男 編者), 258-259 頁, 永末書店, 京都, 2014.
- 4) 両角俊哉, 吉江弘正: 第 4 章 ペリオドンタルメディシンに基づいた抗菌療法. ペリオドンタルメディシンに基づいた抗菌療法の臨床(三辺正人, 吉野敏明, 田中真喜 編者), 医学情報社, 東京, 2013.
- 5) 小林哲夫: 第 4 章 身につけたい看護技術. 4. 口腔ケア『納得! 実践シリーズ リウマチ看護パーフェクトマニュアル』(村澤章・元木絵美 編著), 202-208 頁, 羊土社, 東京, 2013.

#### 【論文】

- 1) Wang Y, Sugita N, Yoshihara A, Iwasaki M, Miyazaki H, Nakamura K, Yosie H: PPAR $\gamma$  gene polymorphism, C-reactive protein level, BMI and periodontitis in post-menopausal Japanese women. Gerodontology, in